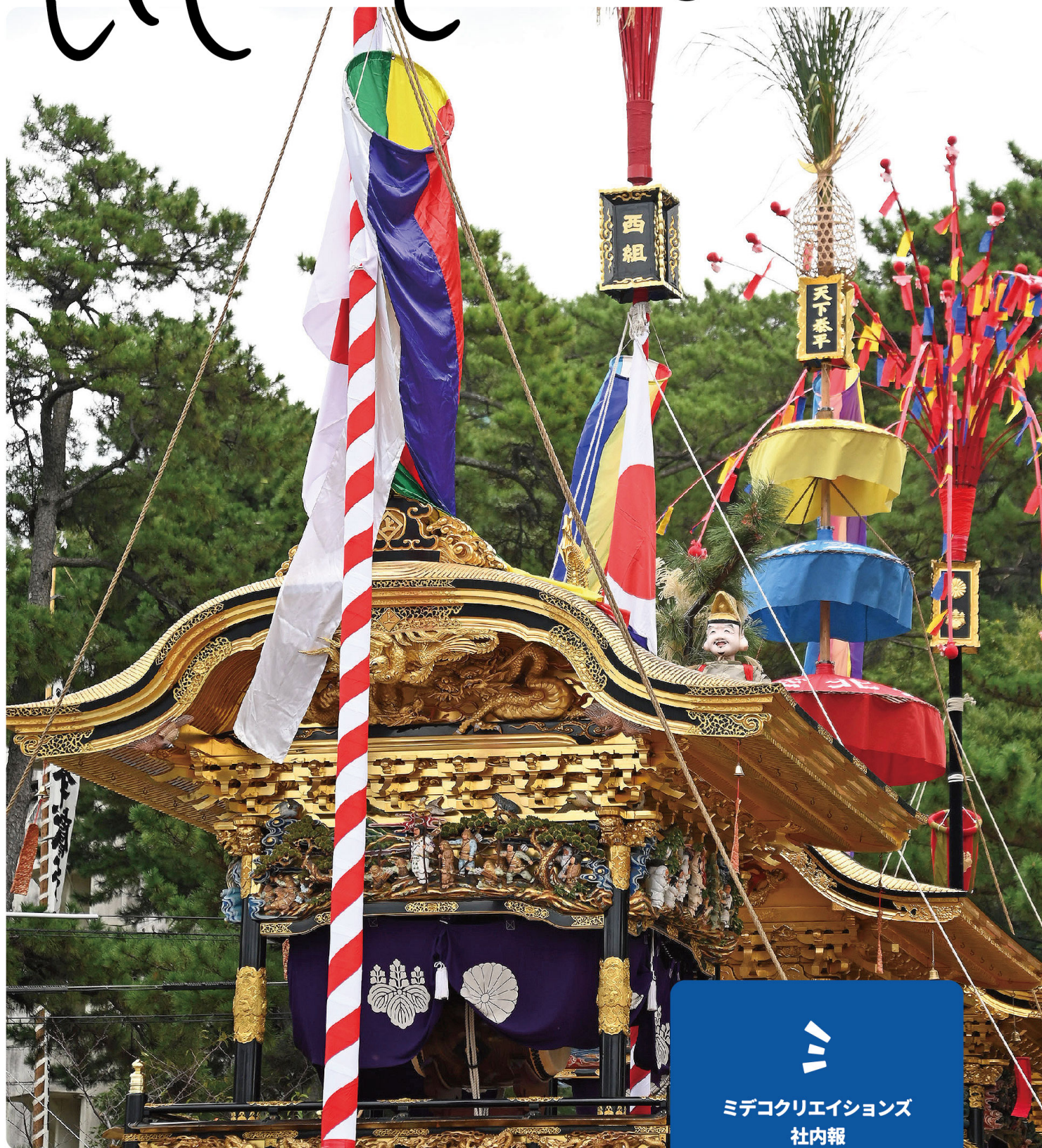


いしんどうしん



特集

ご存じですか？
博物館明治村の凄さ & 楽しみ方



ミデコクリエイションズ
社内報

ミデコの日々の取り組みを
知っていただくため、
社外にもお配りしています。



▲まるで大河ドラマにありそうな一枚！訪れたこの日は『明治村 de コスプレ』というイベント開催日で一般の方だけでなく、多くの方で賑わっていました！（モデル：夜風きら）



「幸田露伴邸宅」
公式サイト邸宅紹介ページ写真引用

向島の周辺だけでも三度も引越したそうですが、その中でもこの家は、明治時代に最も長く住んだ家だと言われている。十年は長いのか、短いのか、疑問ではあります。笑。とはいえ、現像室まで作るほどこだわりの邸宅だったことは確かかなようです！

の家」と呼んだそう。

現在では登録有形文化財となっているので、姿形は幸田露伴が借家住まいをしていた当時の東京都墨田区向島五丁目の住宅のままだ。露伴は生前引越しが多かったと言われており、新たな借家に移るたびに、住まいを替えるヤドカリをもじって「蝸牛庵（かぎゅうあん／カタツムリの家）」と呼んだそう。

まいりました！

約十年間住んでいたと言われている邸宅が完全再現された場所。せっかくなので名作を産んだ書斎で露伴になりきってききました。開放的な建物からは山や素敵な庭園が見え、穏やかな時間が過ごせます。ガイドの方に言えばなんと特別に二階に上がることもできるのだそう。たった一つの建物でも見どころ満載。そして写真が趣味だったという点でも有名な露伴。そのおかげか、どこを切り取っても素敵な場所。私も数枚ほど撮ってまいりました！

あいにくの天気の中、雨宿りがてら近くのお屋敷に避難。一体ここはなんの建物か、とマップを見るとそこには「幸田露伴邸宅」の文字。

幸田露伴邸宅



昭和四十年の三月に開村した『博物館明治村』は開村当時の施設物は十五件ほどしかなかったそう。今では敷地面積は約二倍に、保存されている建造物は六十七件へと増えました。

解体されていく建造物の中から価値あるものを順番に移築、そして復元。明治時代の建造物などはもちろん、昭和初期のものも多く存在します。旧所在地もすっかりと残されておりましたが、シアトル、ハワイ、ブラジルなど海の向こうのものまで残っているのです。

そのうち、国の重要文化財は十一件。愛知県の有形文化財に指定された建造物は一。明治を体験できるテーマパークのような面もありますが、間違いない博物館というものが集まっているのです。レング調の建物、蒸気機関車に、園内を走る路面電車は明治時代の街そのものです。



あなたはどのエリアに行ってみよう？



広大な敷地面積の園内。全部で、一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目の五つのエリアに分かれています。それぞれの雰囲気の違いがエリアだけでも十分広がります。公式サイトにも一日ではまわりきれないと記載されるほどなんです。

そんな広い園内を巡る手助けをしてくれるのが、音声ガイドです。村営バス。景色を楽しみながらゆっくり走るレトロなバスです。乗って景色を見ながら揺られるのもよし、乗らずに園内を走るバスを見るのも雰囲気があります。とても素敵です。バス停も、当時の形で今とは違った様子を楽しむことができます。

四丁目と五丁目では国内最古の蒸気機関車に乗ることも。運休日があるので乗れるかどうかは一種の運試しになるかもしれません！音を聞くだけでもドキドキワクワクでいっぱいです。

明治偉人隊から見て 学ぶ明治の世界！

令和になると共に発足した『明治偉人隊』。現在の活動されているメンバーは啓蒙思想家である福澤諭吉、日本初の歌う女優だったと言われている松井須磨子、女子教育者の先駆け津田梅子、漂泊の詩人として名を馳せた石川啄木、現在の日本医科大学に女性初の入学を果たした女性医師の高橋瑞という五人の偉人。土日祝日に園内の、国指定重要文化財である芝居小屋「呉服座」で芝居や歌とダンスのショーを開催しています。

偉人自らが自身の生涯を語る一人芝居『偉人物語』は多くの人から人気のコンテンツだそう。偉人がどんな思いで、何を抱え、どう生きたのか。激動の人生を自ら語る姿は見る人を惹きつける素敵な舞台となっています。

歩いて、知って、味わう明治。そのキャッチフレーズがぴったりな場所でした。たまたまにはちよっとレトロな世界にお出かけはいいか？私は三丁目と四丁目を巡ってききました！中でも素敵なお屋敷をピックアップ！

庇が印象的な書斎

江戸時代から豪商の寮や下屋敷が多かった土地柄もあり、ゆったりとした自由な配置。玄関、台所、六畳二室の本家屋に小さな二階部分があり、また十畳の座敷部分があります。

露伴が書斎として使っていたとされる座敷は開放的で、とても明るい印象を持ちました。建物内の複雑で特徴的な間取りは屋根にも現れており、外からでもその造りを感じることができそうです。処女作「禪天魔」が尾崎紅葉に評価され、本格的に文筆の世界へと進んだ幸田露伴。『紅露時代』と言われるほどの才を出し、「風流仙」「対髭髯」「五重塔」など有名作品を次々に世に出しました。

書斎のお座敷の中には実際に露伴自身が撮影した写真付きのパネルが置かれており（画像左上）、当時の露伴気分を味わえる完全再現の机と座布団が同じ場所に設置されていました（写真右下）。そして、机の上に置かれている展示物



参 照：博物館 明治村
公式サイト
文 責：佐藤凜
写 真：佐藤凜
モデル：夜風きら / 佐藤凜

写真映え間違いなしの 建造物に惚れれば

実際には建造物の中を見て回ることができない明治村。庇が広く素敵な庭園と、ほんのりと紅く色づいている木々がこの秋は素敵な写真を撮くれます。まるで時代劇、タイムスリップしたような、どこまでも当時の時代に入り込める、魅力の一つです。

施設内には、明治時代の書生服のような衣装を貸し出している衣装館があり、衣装を着て園内を巡ることも可能。中には自前の素敵な着物で歩かれています方もいらっしゃいました。それぞれの楽しみ方で『明治』をぜひ、味わってみてください！

おしえて
おぼえ

お題
スポーツの秋！
やってみたいのは？

登山

自転車

水泳

スキー

登山

ソフトテニス

キンボール

SUP

ペタング

第111回
記憶面
This is URO OBOE

挑戦者：山本さん

何かわかるかな？
答えはP.7 左下を見てね。

はるこコラム

MAKIHARA MEGUMI

vol. 010

君は行くのか、それを知らぬまま。

人は自らの成長を求めるもの。赤ん坊が寝返りからハイハイをするようになったり、少し大きくなるとさらに大人の様々な動作を真似をしたり、また、大人の嗜好食品などに興味を示したりするようになりますよね。

食品類はおおむね子どもの舌には美味しくなく「うげえ」となって笑われるのが定石ですが、なかには「大人の階段上がっちゃうもん！」と子ども心に火がつくものもあり、私の場合、その最初の記憶が「ワサビ」でありました。

昭和の時代、お寿司に「サビ抜き」なんていう選択肢はなく、ネタの裏側のワサビを剥がしとって食べたもの。やがて辛味に涙ぐむ日々を超えいつしかワサビの美味しさを知る…。私としてはそれがふつうだと思っていたのに、近年は大人になってもサビ抜き一択の人が増えてるのだとか。

他人の好みを否定するもつもりはありませんが、刺身にワサビ（食中毒予防）も、ブラックコーヒー（健康的かつコーヒーの味がよくわかる）も大人の嗜み&教養というのがもう通用しないことに驚愕。ならば、いつ、どこで大人の舌になるのでしょうか？

回転寿司にサビ抜きという選択肢が出現したときは確かに画期的と思いました。けど、まさか、大人の年齢になってもそのままだ人が増えるとは。予測できてた人には、私から拍手を送りたいと思います。

にわか編集長コメント

刺身にワサビ乗せて食べてる父親がどうしてもカッコよく見えて涙流しながら平気だもん、と真似ていた小学生の自分、いい思い出です。（ホームビデオがどこにあるらしい）

蹴球日記

MAEDA MINA

vol. 158

生誕半世紀記念月間

今月は生誕半世紀記念日があった…私の。言葉の重みがスゴイ…

毎度“おでかけ大好きな”オットが、「愛妻の誕生日をプロデュース」という大義名分の体で自分の行きたい所（←ここ大事なところ）へ連れてってくれる。今年は出発時間が早く「ETCカード必携」の発令。この時点で「岐阜が長野行く気だな…」と想定するも黙っている私。いい妻だ。東名高速から伊勢湾岸道路に入り、東海環状自動車道へ。

まず最初の目的地、小原村の「きのこ小屋」へ到着するもまさかの休業！！ここが今日最大の目的地だった（らしい）オット、ひざから崩れ落ちる（※心象風景）「晩ご飯に焼いて食べようと思ってたのに…楽しみにしてたのに…」としつこく恨み節を呟きながら、次の目的地「柴田豆腐店」さんへ。無類の豆腐好きである私へのセレクションらしい。ラインナップにはしゃぐ嫁の姿を見たオット、満足感で少し機嫌直る。そしてランチとなるのは岐阜県・土岐市の「みくに茶屋」さんの自然薯三昧！開店を少し過ぎての到着も、まさかの満席で待機。20分程の待ち時間のあと、
・自然薯定食（自然薯とごはんとお漬物と小鉢のセット）
・自然薯のお刺身
・田楽
・雑きのこの天ぷら（←あ！）

を満喫。おいしい！きのこの天ぷらサイコー！階下の焼き場でお父さんが焼いてくれる田楽を1本サービスしていただき、よけいに幸せな気分です店を出ると、待っている人・人・人…スゴイ人気店でした。初めてのイベントデートでナイフとフォークを使う順番もわからずオロオロしてたひょっこが…自然薯ときこのお店で田楽をつつき合うランチとはね。我々夫婦の歴史も長くなってきましたな。

にわか編集長コメント

自然薯、美味しいですね。我が家も年に数回食卓に出ますが今年度はまだなのでそろそろ食べたいです。

YAMAMOTO KENSUKE

KEN

BUN ROCK

vol. 159

ヤエー

ヤエーとはバイク乗り同士がすれ違い様に手を振ったり上げたり等ハンドサインで挨拶すること。意味はさまざまで仲間意識からの挨拶や道中お互い気をつけよう、楽しんでるかい？などだそう。これが車、ロードスター（マツダ）同士でも発生するのです。

休日のドライブ中にオープンで走行している時に多いですね。自分からは手は振りませんが、相手が振ってくれた場合は必ず返すようにします。オープンだと分かるように手を真上に大きく上げられる方はすぐに気づきます。天井が無いというのが分かりやすく、この時の意味合いは「オープン最高だね！」です（と、思われます）。たまに控えめに手をちょっと上げるだけの方もあるので、見逃し注意なんです。なので、毎度同車種、同系統の車ですれ違う時は集中力が高まります。安全に配慮しつつ、対抗車の運転席をチラリ。同年式なら高確率ですが、たまに年式違いのロードスターや、もはや年式や型式どころかメーカーも違うオープンカーからもいただいたりと油断できないですね。ヤエーが成立するとちょっと嬉しい。全くの他人なのに仲間意識を感じられるがロードスター、というかオープンカーの魅力でしょうか。ヤエーではないですが、信号待ちで横に並んだ同型ロードスターの好青年からお声がけいただいた時はこの車の魅力が何か分かったような気がしました。どうやらロードスター共和国というのが存在しているそうです…。

けっして速くなく、荷物もハッチバックほどは積めず、人も2人しか乗せられない趣味の車ですが、屋根が開くという開放感、自分の手足のように動かせる操縦性、そしてこの共和国への入国もでき、不便さ以上に楽しさが勝る魅力的な車です。そして、意外と経済性抜群で燃費もリッター16km超えますよ。いつか、自分からヤエーしてみようかな。

にわか編集長コメント

バイク乗りさんたちのあの手振りにはそんな名前がついていたとは！同志を見つけた時の幸せはとっても嬉しいものですね。

水野ひろこ

MIZUNO HIROKO

vol. 158

道に迷いすぎる

とにかくすごく方向音痴である。最近でも実家から車で出発して、自宅に帰る時、一本、道を間違えて早く曲がってしまった。実家から3分も経っていないのにくるくるくると実家あたりを曲がり続け、10分以上かかってとりあえず大きな通りに出て、いつもの帰宅の経路にたどり着いた。その帰り道すがら、豊川に住む息子に梨を届けようと車を走らせたのだが息子の家の周辺でまたまたくるくる曲がり続け（何遍も行ったことあるのに）、絶対、近くまで来ているという確信もあるのに結局、広い道に出て心を落ち着かせ、いつものスタートの位置に戻り無事梨を届けることができた。

大体、道に迷うときの傾向として、何回も行ったことがある。簡単な経路。ナビに頼るほどではないと判断し、運転しているときが多い。迷いだすと今更ナビを入れようという判断にならず、くるくる回り続けるのである。

こんな私、ナビの言っていることを何年もの間素直に聞くことができなかった。ナビに向かい「絶対おかしい！」と逆らって道に迷い続けた。迷い続けた挙句、最近では、自分がおかしいという自覚を持つようになった。いまだに「絶対おかしい！」と思うのだが「おかしいのは自分だ！」と言い聞かせナビに従って運転しているのである。

最後にナビに素直になった私から一言
いいたい！

「信号の上を書いてある地名、全部の信号の上に表示してほしいいいー」って思いません？

にわか編集長コメント

GPSで経路案内をつけても方向がわからずに行ったり戻ったりの常習犯です。ぼちっとしたら勝手に足が動いてくれる靴とかないですかね…

midecolumn

ミデコスタッフが、それぞれの個性を生かしたコラムを連載中！

今月のにわか編集長

佐藤 凜

ishin-denshin の編集長は全社員の持ち回り制。特集ページの執筆や、みんなのコラムにコメントをつけるほか、今月号発行の責任を担っています。

くるくる回っちゃうの♡

これって猫世前の大切な儀式なの。くま？回すだけで儀式にならない時をおぼえね。

編集アシスタント：ゆきちゃん

5 ishin-denshin

ishin-denshin 4



おばあちゃん
最高の敏腕マネージャー
だった（その言）

にわか編集長コメント
サマーウォーズはスマホ
などが普及した今見るから
こそ感じるものがある
作品ですね。Eテレで放
送されていた『電腦コイ
ル』も今の時代に再度放
送してほしい名作です。

日テレ系映画番組として1985年から
続く「金曜ロードショー」。放送する映画作
品は国内外問わず新旧バランスも取れてお
り、特に日テレが独占放映権を持つスタジ
オジブリ作品は人気が高い。わっち的には
長い歴史と人気を誇る「金曜ロードショー」
のオープニングが印象に残る。あの切ない
トランペットとピアノの音色がしつとりと
響き渡る初代のオープニングテーマ曲「フ
ライデーナイト・ファンタジー」がとにかく
イイ。夕日に照らされた黄金色に輝く海面
が広がる海辺のボートハウスで、一人静か
にたずむ人物のシルエット。哀愁を帯び
た綺麗な主旋律は一度聴いたらまた聴きた
くなる忘れられない癒しの音楽だ。やはり
金ローのオープニングテーマ曲はわっちの
中でこれが最高。そしてこの10月で40周年
となることを記念し、過去に放送された作
品から視聴者リクエストの多かった名シー
ンなる番組も放送されていた。歴代最高視
聴率46.9%を記録した「千と千尋の神隠
し」や放送時にSNS投稿数の世界記録を
作った「天空の城ラピュタ」、今年金ローと
同じ40周年を迎える「バック・トゥ・ザ・
フューチャー」などが登場。中でも毎年夏
が来るたび放送される細田守監督の「サ
マーウォーズ」がわっちの押しだ。金ロー
の常連とも言える「サマーウォーズ」。公開
から16年の時を経た今なお、世代を超えて
愛され続けるこの作品。ジブリ作品と肩を

並べるほどの名作中名作といってもいい
だろう。
2009年に公開された本作品。当時は
まだスマートフォンが普及しはじめたばか
り、SNSも一部のユーザーが利用する
程度だったように記憶している。しかし劇
中で描かれるのは全世界の人々がアバ
ターを介してつながり、行政手続きから
ショッピング、ゲーム、各種のコミュニケー
ション、インフラ管理まで生活の多くを依
存する巨大な仮想空間「OZ（オズ）」が日常
に溶け込んだ世界であった。16年経った現
代の視点から見返すと、その描写がいかに
先進的で、本質を突いていたかに驚かされ
るばかりだ。本作品は単なる空想の物語で
はなく、わっちたちが今まさに直面してい
るデジタル社会の「光と影」を15年以上も前
に描きだしていた。だからこそ、「サマー
ウォーズ」は色褪せるどころか、今よりやく
時代が追いついたことで、そのメッセー
ジも重みと輝きを増し続けているのだろう。

ある夏の日、友人の佐久間とともにOZ
の保守のアルバイトをしていた高校生・健
二は、憧れの先輩・夏希から一緒に彼女の田
舎まで旅行をするという「バイト」に誘われ
る。長野県にある夏希の実家・陣内家（じん
のうちけ）は戦国時代から続く名家で、曾祖
母の栄はあちゃんを筆頭に個性豊かな面々
が揃ったエネルギーシユな大家族。バイト
の内容は、この家族たちの前で夏希のフィ

アンセ役を演じるというものだった。親戚
たちの圧倒的なエネルギーに押しつぶされ
そうになりながらも、なんと大役を果た
そうと奮闘する健二。しかし、その夜、彼の
携帯電話に「解けるものなら解いてみな」
と、もうような、謎の数字が羅列された
メールが届く。数字が得意な健二はこれを
何かの暗号問題だと思い込み、持ち前の計
算能力を発揮して徹夜で解読して返信して
しまう。そして翌朝、世界は一変。健二が解
いてしまった暗号：それは全世界の人々が
利用する仮想空間「OZ」のセキュリティを
破壊し、システムを大混乱に陥れるための、
悪魔のパスワードだったのだ。健二のアカ
ウントは乗っ取られ、彼は一夜にして「全世
界を混乱させた大犯罪者」として日本中に
報道される。「OZ」の混乱は、現実世界の交
通、金融、行政、医療といったあらゆるイン
フラを麻痺させ、人々の生活を脅かし始め
ていく。はたして健二と陣内家は、この未曾
有の世界的危機を乗り越えることができる
のか。仮想世界と現実世界が交錯する、ひと
夏の壮大な戦いが幕を開ける。：といった具
合だ。ネット社会の「光と影」をこれほどま
でにわかりやすく、しかもエンタメとして
届けてくれる今作品は、公開から15年以上
経った今、なら色褪せることなく燦然と
光り輝く。そして今年も金ローで放送され
た。実はこの「サマーウォーズ」、単なるE
Tの話ではなかった。この続きは次号で。



今年は防災を意識して「缶詰 &
乾物 & 常温保存の野菜」をメイ
ンにクッキング！なんなら週
イチ備蓄ローリングデーはい
かが？予備冷凍庫などなくて
も大丈夫！になるかも？

01 ミルクリゾット(1人分)

干し椎茸は思いのほか牛乳と合うのでぜひお試しし
ださい。魚肉ソーセージでなくランチョンミートでも
他の肉魚でも。

魚肉ソーセージ(1本)、干し椎茸(2枚)、ロングライフ
牛乳もしくは豆乳(1本)、レトルト白飯(1パック)
玉ねぎ1/4~1/2個、コンソメ1/2個、塩胡椒、あれば粉
チーズ、バター

02 切り干し大根のサラダ(1人分)

切り干し大根と乾燥わかめを水で軽く戻し、その他の材
料と合わせます。煮ていない切り干し大根の甘さが味わ
えます。

切り干し大根(適宜)、乾燥わかめ(適宜)、ツナ缶(1缶)
玉ねぎ(千切り)1/4個、にんじん(あれば千切り)少々、好
みのドレッシングかポン酢やごまだれ あればミツバ
やネギなど



365日、意味のない日なんて無い
のです。変わり映えのない日常も
意味さえわかれば彩り増すはず。
さあ、今月のお話は「休何の日を
教えてくれるのでしょうか？」

オープンから取り出す前からふんわりと香る匂い。ああも
うすぐだとわかるほんの少しの甘さが混ざった香ばしさが自
分の食欲をそそる。ただでさえお腹が空いていたところにこん
なの一体何の拷問だというだろう。体の中に棲みついた虫が
ぐるぐると鳴くのを鎮めて、刻々とタイマーが減っていくのを
眺める。

きつとこれを使うのはもつというんな料理だつてあつて、お
腹を満たすためなら絶対違うものにするべきだった。そんなこ
とはわかっていても、たまたま目に入ってしまった雑誌のカ
フェ特集と冷蔵庫の中身を見比べて仕舞えばもう、口がそれを
求めてしまうのは避けられないこと。数刻前まで一生懸命に
泡立て器を回していた腕が若干だるくても、それ以上に達成感
とこれから得られるだろう満足感のほうはるかに強かった。

十分が九分に、五分が三分に、一分をきつて着々と完成の足
音が近づいて、乗り出す広さなんてありやしないのに体は前の
めりに。そういば子供の頃はこうやって近づいて、危ないから
やめなさいと、お母さんから雷が落とされたなあ、そんなこと
を思いながら残りの数秒を見る。

「何作ってるの。」
「んー？チーズケーキ。」
「こんな昼に？」

香りに釣られてきた娘にこれも家庭の味っていうの、といえ
ば何言ってるの、と怪訝な顔をされる。それはそう。でもね、食
べればわかるんだよね。そう思いながら、口出すことなくじつ
とこちらを見守る己の母に笑いかけたのだった。

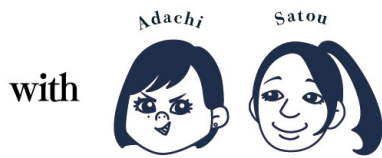
11月11日
チーズの日
十一月十一日はチーズの日。チーズといえばピザ？ケーキ？
フォンデュ？他にもいろんなものに使われますよね。
私はラザニアのちよつと焦げてくるくらいチーズが大好き
です。食欲の秋。美味しいもの食べたいなあ。

にわか編集長コメント
サイゼリヤのチーズフォカッチャが最近のお気に入り、安
くてチーズいっぱい、めっちゃ伸びる。おすすめですよ、おす
すめ。あといつか、ブルーチーズを食べてみたいです。



Riders Cafe8

(蒲田市形原町)



ブルーブリッジのたもとに最近オープンした素敵なカフェを早速体験！この
日は、弊社社長が出演中のケーブルテレビ番組『がまごおりなる』の収録が行
われており、店主の爽やかお兄さんと共に撮影に挑む社長を見学したのち、実
食。ランチのプレートはビーフステーキとポークソテーの2種類。私と佐藤さん
でそれぞれ別のプレートを注文し、平日の昼間からオーシャンビューで贅沢
なランチをいただいてしまいました！最高の昼休憩、ご馳走様です！（文：足立）



一日はく道

vol. 158
水野 順也

賃金アップ、ワークライフバランス
(働き方改革)の勘違い

当たり前のことであるが、賃金の源泉は販売管理費の中の人件費
である。いわば固定費なのだ。その固定費は売上総利益で回収する
ものなのだ。売上総利益に仕入をプラスしたものが売上高となる。
通常、決算期間は一年である。極論を言うと一年が半年プラスされ
れば売上は単純計算で1.5倍になる。別の視点で一年間の労働時間が
1.5倍になれば売上は1.5倍となる。時間の概念と売り上げの関係はそ
ういうものである(モチベーション等の要素は別として、あくまでも
数字上のこと)。ここでわかるのは賃上げの要件は利益アップであ
り、ワークライフバランスにおいては労働時間を短くしてプライ
ベートも充実させることは相反することなのである。これを解決
する方法の一つが効率化(働き方改革)というもので、時間あたりで
いかに稼ぐかを追求することなのだ。DX、AI、ICT等々ツール
は多く世の中に始まった。いかに使いこなすが鍵なのだが、やは
り使う側の我々の能力が試される。

中小企業の賃上げ率はなんと4%しかない。メディアでは賃上
げ、賃上げと毎日報道されるが、これは大企業に限ったことで実態は
そうではないのだ。国際情勢(為替)や人口減少による物価高で仕入
れが高騰し、売価に反映させることで精一杯の状況で、世間の報道は
賃上げとワークライフバランスの推進で経営者さんは必死なので
ある。とは言っても賃上げやワークライフバランスを否定すること
はない。やはり実現に向け無い知恵を絞り出してぜひ近い将来に実
現する。と宣言しよう。

最後に、賃上げ、ワークライフバランスの推進者は国であり、行政
であり、商工会議所等の団体で、我々民間事業者との大きな違いは
“源泉は稼ぐ、”ということである。以下省略。

にわか編集長コメント
ワークライフバランスは素敵なものだと言われますし、聞
きますがそうではない部分の大きさに気づく必要があります。そ
うです。朝三暮四にならないように正しい知識を学んでいきたい
と思いました。



こたえ：ミヤクミヤク (初登場時はいろいろ言われていましたが、最終的には人気者に！よかったね。)

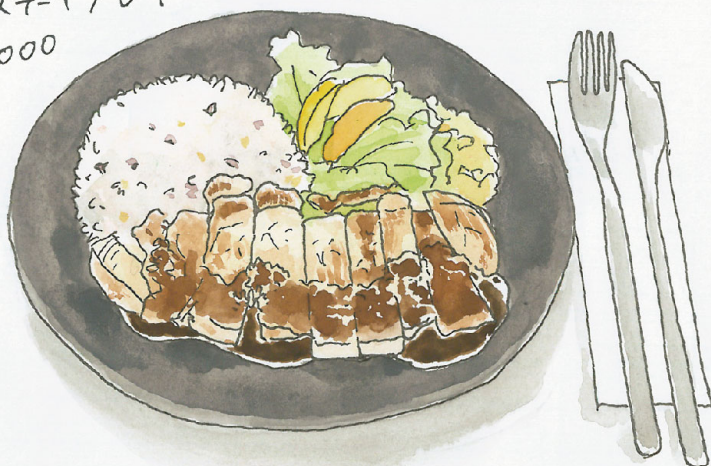
あだちペン のびるカフェ

2025.10.7 Tue.

file.111 Riders Cafe 8



ビーフステーキプレート
¥2,000



弊社社内報の人気コーナー「社長とイラナラ!」の「食事」の企画として、最近オープンしたRiders Cafe 8 へ平日昼から優雅にランチに行き来ました! 蒲郡のブルーブリッジのたもとにあり、オープン前から看板を見て気になっていたお店です。穏やかな三河湾ビューで最高の立地。ブルーブリッジを渡った先にある西浦シーサイドロードは多くのライダーに人気です。海岸線を気持ちよく走った後は、こちらのカフェでゆるくするのにも良さそうです! ☺



OPEN 10:00 - 19:00 (L.O. 16:30) 台蒲郡市丹波町春日浦32-2 ptc-stw

にわか編集長コメント

海のあるテラスでランチタイム、ちょっとした贅沢をしている気持ちになりました!

表紙の裏話

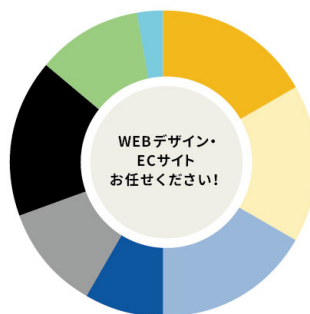


瞬間に神が宿る

威勢の良い囃子、絢爛豪華な山車の美しさ、三河湾の穏やかな海、三谷祭ならではの情緒が良い。3t以上の山車が人力で海から勢良く陸に揚がる様は何度見ても飽きることはなく、まさしく神性を感じます。

撮影者: 山本兼佑

主要仕事実績 (企画・デザイン)



- ウェブサイト・LP
- WEB広告・フォーム
- SNS更新代行
- サイネージ・動画
- デジタルスタンプラリー
- パンフレット・冊子
- ポスター・チラシ・DM
- 看板・のぼり・パネル

編集後記

久しぶりに訪れた明治村。いつ行っても見飽きない世界にうっとりしつつ、初めての雨の日の来園ということで、番傘で楽しんで参りました。素敵なお写真を撮り撮られてご機嫌なにわか編集長です。季節の変わり目、皆様ご自愛くださいませ。(佐藤 凜)

